



七夕祭り



北海道の七夕は8月7日。保育所では子ども達が行事の由来を少しでも知ったり楽しめるように、毎年七夕祭りを行っています。今回は、先日行われた七夕祭りの時の様子をご紹介しますと思います。

七夕祭りの最初の出し物はブラックライトを使用した「織姫と彦星」というパネルシアターでした。子ども達は真剣に見て楽しんでいました。



パネルシアターが終わってからは子ども達が楽しみにしている縁日です。



始まる前に子ども達と会を楽しむための約束事を確認していきます。

縁日のお店の担当は年長児の可愛い子ども達！

お祭り当日は年長さんで1名お休みの子がいましたが、登所している子達でお店屋さんを頑張ります！自分たちでどのお店の店員さんをするか考えたり、お店の看板を自分の好きな色で塗ったりと準備も頑張りました。



いっしょに遊ぼう～



釣り屋さんや、くじ屋さん、ヨーヨー釣り等のお店を回りました。子ども達は自分の好きな色のヨーヨーを釣ったり、くじや釣り屋さんで当たった景品に喜んでいました。各お店は（お手製のお金と交換することになります。お金と物を交換する事を楽しみながら遊びの中で学んでいきます。お店を回った後は、かき氷やポップコーン等も食べました。自分の好きな色のシロップをかけてもらい、おいしそうに食べていました。



まんぷく

まんぷく〜



お店屋さんを頑張ってくれた年長の子ども達も合流！おいしい〜と、喜んでいました★



終わりには、みんなで笹の葉の前で記念撮影♪笹の葉に願い事を書いて吊るし、七夕の歌を歌い、北海道の七夕を堪能しました！

また来年も七夕祭りを楽しみたいと思います！

